

# 令和5年度町災害対応訓練（自主防災組織向け）を実施します

## 1. 目的

大規模災害発生状況下において、自らの状況判断に基づいて初動対策等を実践することにより、自主防災組織の災害対応力を養うとともに、地域内共助（助け合うこと）の確認のための災害対応訓練を実施します。

## 2. 日時

令和6（2024）年 **2月17日（土）** 午前9時00分から午前11時00分頃まで  
（当日は、訓練開始時に防災行政無線と防災防犯メールで訓練の実施を周知します。）  
※中止とする場合・・・当日町域に気象警報等の発令や災害が発生している場合。

## 3. 会場

- ① 西小学校
- ② 東小（北中）学校
- ③ 北小学校

### ■参集

今回の訓練で小学校へ実際に集まるのは、自治会長と自主防災組織の一部の役員等の方です

※皆さんは、ご自宅等で、  
・ シェイクアウト訓練  
・ ハザードマップの確認 等をお願いします。

## 4. 訓練想定及び訓練内容

大規模地震災害を想定して、各家庭での訓練（身を守る行動、家族の安否確認、火の元の確認）後、防災拠点避難所への避難訓練、避難所の立ち上げ及び避難所運営訓練等を実施します。

### 【各個人や各家庭で行う訓練】

訓練開始の放送後、シェイクアウト訓練（※下記を参照）、家族の安否確認、避難経路の確保やガスの元栓・火の元を遮断するなど各個人や各家庭での訓練を行います。

### ■住民の方へのお願い

避難訓練、避難所運営訓練に参加されない方も訓練開始（災害発生）の放送があったらシェイクアウト訓練を実践しましょう。また、各家庭で日頃からの備えについても確認しましょう。

#### ・シェイクアウト訓練とは？

地震発生の揺れに対し「ドロップ（姿勢を低く）・カバー（体・頭を守る）・ホールドオン（揺れが収まるまでじっとしている）」という身を守るための基本的な行動を行う訓練です。

地震発生時に自分の身を守る1番最初の行動になりますので実践してみましょう。

また、シェイクアウト訓練とあわせて火の元の確認やブレーカーの位置や落とし方の確認、ドアや窓を開けて避難口の確保などもシェイクアウト訓練と一緒に実践してみましょう。

シェイクアウト訓練  
3つの安全行動



# 災害対応訓練タイムスケジュール



①訓練開始  
(災害発生)

②情報収集

③避難準備

【各個人・各家庭で行う訓練】

**まずは自分たちの身を守る！**

- ・机の下などにもぐり揺れが収まるのを待つ
- ・家族の安否を確認する
- ・扉や窓を開け、避難経路を確保
- ・火の元の確認・始末をする

**次に情報を集める！**

- ・防災無線や防災防犯メールなどから情報収集

8:30

①訓練開始(災害発生)

当日は、防災無線や防災防犯メールにて訓練の実施(災害発生)をお知らせします。

## ④訓練参集

自治会長、自主防災組織役員等の一部の方

※皆さんは自宅等で

- ・ シェイクアウト訓練
  - ・ ハザードマップの再確認 等
- をお願いします。



■災害から命を守るには、  
一人一人の「自助」、  
地域の皆さんによる「共助」  
を高めることが大切です。

■高根沢町防災ハザードマップ  
いつ起こるかもしれない様々な防災に対し、  
事前に備えることを目的として、  
災害への備え、安全対策、備蓄品等  
が記載されていますので、  
再確認をお願いします。

## ■ 防災防犯メールの登録をお願いします。

防災防犯メールの登録はお済ですか？

まだ登録が済んでいない方はメール配信の登録をしましょう。

今回の訓練だけでなく、  
災害時などの緊急時に直接携帯電話などに情報をお届けします。

メール配信サービスを希望する方は、  
右記のメールアドレスに直接空メールを送信する、  
もしくは二次元バーコードより空メールを送信してください。

メールを送信すると仮登録の完了のメールが届きますので、  
そちらかに記載されているURLから本登録の手続きを完了させてください。



[t-takanezawa@sg-m.jp](mailto:t-takanezawa@sg-m.jp)